

更新

事業者名	大海水産株式会社
------	----------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「生鮮食品のおいしさを世界から地域へ」をスローガンに、毎日の食卓に新鮮で豊かな海の幸を提供しています。我々は、いつまでも安定的に海の幸を供給できるよう海洋資源への配慮を忘れない地球にやさしい集団として、持続可能な社会の実現を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	ペーパーレスの推進	2023年度→2026年度60%削減)
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	1. 働き方改革の推進 2. ダイバーシティの推進(女性管理職の育成)	1. 伝票発行時間 2023年度→2026年度2時間の短縮 2. 女性管理職比率 2023年度0%→2026年度8%増
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	県内生鮮魚介類の取扱比率の維持	県内産水産物の取扱量 2023年度30%→2026年度30%の堅持

<パートナーシップ>

熊本の清らかな水に育てていただいた企業だからこそ、地球に優しさをお返ししたいと願っています。仕入先や熊本市場、仲買人、売参人、また、自治体や金融機関等を含むすべてのステークホルダーと協働しながら持続可能な地域社会づくりに取り組んでいます。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	ペーパーレスの推進	複写用紙30%削減	削減0% (アプリケーションの開発期間延長により)
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	1. 働き方改革の推進 2. ダイバーシティの推進(女性管理職の育成)	情報端末導入比率 2020年度より30%増やし、日次締処理終了時間を30分短縮する。	1. 日次締処理終了時間30分短縮 2. 2020年度0%)) 0%増(女性役職者0%)) 9%) キャリア形成のため
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	県内生鮮魚介類の取扱比率の維持	2020年度県内産水産物取扱量36%を堅持	2023年度県内産水産物取扱量37%を堅持

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。